

A級戦犯の分祀

私自身は8月17日のサンデープロジェクトを見ていなかったのですが、ここで日本遺族会の古賀誠会長が、「天皇も首相もわかまりなく靖国を参拝できる環境整備が必要で、そのためにA級戦犯を分祀しなければならない」と言ったそうです。

しかし、神道の教義上、いったん合祀したあとで特定の霊を分祀することは出来ないという靖国神社側の見解に対して、「そんなもの国民全然わかりませんよ。我々遺族会だって、納得しませんよ。遺族会でしっかりした結論を持って、靖国神社側と話をする」と語ったといえます。



- これに対して本日発売のSAPI0誌上で小林よしのりがゴーマニズム宣言第32章「拝啓 古賀誠様」と題して、明確な反論をしてますので、骨子を紹介します。まず小林氏は「政治家や遺族会の圧力で宗教の教義を曲げられると思っているのか、もし政治家が宗教の教義に介入すれば完全な憲法違反」と断じています。
- 古賀氏は「A級戦犯」の合祀社者を「戦没者でない英霊」といっているが、あまりにも不見識だ。「サンフランシスコ講和条約の発効までは、国際法上戦争状態で、A級BC級戦犯は戦争の継続であり、その刑死者は戦没者と見なされる」と主張している。それともBC級戦犯として処刑された1061人も「戦没者でないと言うのでしょうか?」。
- 「英霊」は犠牲者ではありません。「英でた霊・優れた霊」なのです。そして靖国神社は単に「慰霊」しているではありません。「英でた霊を顕彰」しているのです。「顕彰」とは「よくやった、りっぱだ」とほめ称えることであり、そこに「かわいそうに、気の毒に」という同情の意味合いはありません。
- そもそも古賀さんは、大東亜戦争の当時の指導者（いわゆるA級戦犯）が間違っていた、無垢な国民をミスリードしたという認識でしょう。戦没者を「A級戦犯の犠牲者」であり、かわいそうな気の毒な人々と認識し、その「慰霊」がしたいなのでしょう。「英霊」はいわゆるA級戦犯の犠牲者ではないのです。そんな情けないものではない。神ですよ!。

まあ、大体以上のような内容なのですが、詳しくはSAPI010月8日号、450円を購入してお読み下さい。さすがは小林よしのりという印象を受けました。

この号には「総選挙スペシャル300選挙区完全シュミレーション」も掲載されていて、自民180、公明26で与党合計206議席。民主243、国民新6、社民7の野党連合267という数字を紹介してます。もっともここで予想した政治ジャーナリストの野上忠興氏は「福田は解散を打つ!」と予想して読み違いを詫言っています(^_^)。



コメント(35)

コメントを書く場合はログインしてください。



Commented by **leny** さん

2008/09/24 21:16

伊勢神宮や明治神宮の参拝で問題になっている訳ではないので、「**政教分離**」云々は言い掛かりですね(玉串料の公費支出は違憲らしいですが)。

原理原則としては国内問題ですが、結局は「昭和軍人の指導者たち」を「敗戦国」が顕彰する事について、「戦勝国」側にどう映るかの問題でしょう(喧しいのは中共と戦勝国面する半島国家ですけど、その他の「戦勝国」側でも控えめに不快感が表明されていますね)。

本来、**靖国神社**・東京招魂社は明治維新以降の「勤王戦没者」の顕彰施設です。根本的に敗戦した「昭和軍人の指導者たち」が果たして「勤王」に価するののか、「国家に貢献したのか」については甚だ疑問に思っています。

だって、幕末の幕府側や西南軍とて「勤王」では変わらないのに負けた為に「逆賊」とされ顕彰されていない訳でしょう? 日本の独立が失われ、**天皇**家が廃されるような危機を現出しておいて「逆賊」以下ではないですか? マスコミや世論が暴走しようが、青年将校のテロの恐怖があろうが、負けた言い訳にはならないと思うのです。

太平洋にばらまかれて補給もままならない中、国の為に亡くなった方々を顕彰し、慰霊し、感謝することは当然の事ですが、上に述べた理由で、**靖国神社**の有り様については疑問に思っています。

こう言う人って割と多い為に「**A級戦犯**の分祀」みたいな頓珍漢な解決策が出たりするのではないのでしょうか?(他国の価値観を利用するなんておかしい話です)。



Commented by **RAM** さん

2008/09/25 01:37

hanausagi様、こんばんは。

小林の書いたことは、先日私が阿比留さんの所で書いたことと同じですね。あの「三代目何**チャラ**」などに。これが、まともな答えですので、誰が書いても、これしかないのです。



Commented by **花うさぎ** さん

2008/09/25 05:37

To lenyさんおはようございます。

> その他の「戦勝国」側でも控えめに不快感が表明されていますね

これ、具体的な国はどこですか？

例えば広島長崎に原爆を落としたトルーマン大統領を**アメリカ**人が顕彰するのはけしからんと日本人は訴え続けてきましたか?。あるいは自国民を9000万人も殺した**毛沢東**を今でも建国の父と仰ぐのはおかしいと、日本は**中国**にクレームをつけましたか?。

その国が誰を顕彰しようと、他国が文句を言う筋合いのものではありません。それこそ、その国の国内問題でしょう。

> 日本の独立が失われ、**天皇**家が廃されるような危機を現出しておいて「逆賊」以下ではないですか? マスコミや世論が暴走しようが、青年将校のテロの恐怖があろうが、負けた言い訳にはならないと思うのです。

東條英機は負けた言い訳などしていませんよ。「開戦責任は認めないが、敗戦責任は私にある」と言って処刑されたではないですか。

それどころか、東京裁判で彼は一貫して天皇陛下を守り、戦争責任を他人のせいせず、自存自衛の戦いだったことを主張して、戦勝国の判事をうならせたのですよ。その後 [マッカーサー](#) も「日本の戦いは自存自衛だった」と東條英機と同じような考え方をするようになります。

もし leny さんがこの問題に興味があるなら東京裁判で東條英機が宣誓供述書で何を語ったか、一次資料を詳しく分析した「東條英機 歴史の証言」を読むことをお勧めします。本当の昭和史がここに明らかにされていますよ(渡部昇一著、祥伝社、2200円+税)。



Commented by [花うさぎ](#) さん

To RAMさん

おはようございます。

>小林の書いたことは、先日私が阿比留さんの所で書いたことと同じですね。

[古賀誠](#)への反論という形をとってますが、内容は同じです。こういう問題は何回でも繰り返されますから、RAMさんのところで過去にコメントされた内容をデータベース化してくれると有り難いですね。

「ここを見れば判る」と云うことになりますから…(^ ^)。



Commented by [leny](#) さん

To hanausagiさん

>これ、具体的な国はどこですか？

だれだったかアメリカの高官です。

国として騒いで内政干渉しているのは特亜だけです。特亜に遠慮する必要はないと思います。

>その国が誰を顕彰しようと、他国が文句を言う筋合いのものではありません

>ん。それこそ、その国の国内問題でしょう。

原理原則で言えばその通りです。しかし、わたしたちの大東亜戦争は「敗戦」で終わりました。そして「戦勝国」側のシステムに組み込まれています。まだ、「敗戦」のツケを払い切ったとは言えない状態だからこそ、自衛隊による「血の貢献」が必要とされているのではないのでしょうか？

基本的に「昭和軍人の指導者」とされている人を国が顕彰することが、同盟関係にある欧米に対してどう映るかが問題だと思っています。

>東條英機は負けた言い訳などしていませんよ。「開戦責任は認めないが、

>敗戦責任は私にある」といって処刑されたではないですか。

本人も認めているのなら尚更「顕彰」に値しないと思います。

わたしは本人の勤王の意志ではなく、行動と結果が顕彰に値するかどうかが本来の東京招魂社なのだと思います。勤王の意志だけなら西郷も会津藩も顕彰すべきでしょう？

まあ、わたしみたいな考えの者も結構いるのではないかな？と統計を取った訳でもありませんが、そう思いカキコしました。別に個人的な見解なので参考までにこういう人もいますと思って下さい。

それと日本人として、大東亜戦争は自衛の戦争だったと思いますし、別段恥じる必要はないと思っています。その外交の失敗、杜撰な軍略の採用、失敗を失敗として認めない官僚的な保身体質、保身の為に行った重要書類の破棄、当時のマスコミと大衆の問題、等は東京裁判に寄りかからず、わたしたち自身で検証すべきでしょう。現代に通じる問題ですからね。



Commented by [RAM](#) さん

To lenyさん

>だれだったかアメリカの高官です。

>基本的に「昭和軍人の指導者」とされている人を国が顕彰することが、同盟関係にある欧米に対してどう映るかが問題だと思っています。

*横レスですが…。

[ブッシュ](#)が来日したときに、[靖国参拝](#)を希望した、と言う話は、ご存じなのでしょうか？
そして、それを無理矢理明治神宮に変更させたのが、この国の外務省であったことも。
あなたが、懸念されていることと、同じ構図ですね。
必要以上の「すくみ」とも言える配慮のしすぎ、ではないでしょうか？
一部、リベラルな左翼高官は、どこの国にもいます。
しかし、特に自由主義国では、問題にはなりません。
SF条約の11ヶ国に対しては、配慮しなければならない法的根拠もありません。



Commented by [花うさぎさん](#)
To [lenyさん](#)

2008/09/25 12:50

>だれだったかアメリカの高官です。

その高官は明らかにおかしい。[アメリカ](#)が建国以来犯した三大罪悪というのがあります。
原住民だったインディアンの虐殺、アフリカ黒人奴隷、そして長崎広島への原爆投下です。
この三つの大罪に何ら決着をつけていない国が「何を云うか！」です。

>まだ、「敗戦」のツケを払い切ったとは言えない状態だから

これは貴方の認識が違うと思います。日本ほど誠実に当事者各国と戦後賠償も含めて綺麗に精算した国は歴史上ないのでよ。綺麗すぎて当事国でもないスイスや[イタリア](#)にまで払わされ、オランダにいたっては二回もとるといふ悪質さです。世界は腹黒いのです。

>自衛隊による「血の貢献」が必要とされているのではないのでしょうか？

[イラク戦争](#)での自衛隊派遣やインド洋での給油のことを云っているなら違いますよ。敗戦の負い目があるから派遣しているのではなく、自由と民主主義という共通の価値観をもつ国々の作戦行動に、自国のために派遣しているのです。

ご存じでしょうけど、日本のタンカーや貨物船が[ソマリア](#)沖で襲われているときに助けてくれている各国の軍隊はいずれも日本の給油をうけているのですよ。

>本人も認めているのなら尚更「顕彰」に値しないと思います。

それは死生観ともからむ日本人の意識の問題です。もし、東條英機がクーデターを起こして政権を取り、日本中が反対してしているのに開戦に踏み切ったというなら、貴方の気持ちも分かりますが、事実は全く違うのです。

RAMが阿比留さんのところでコメントされていたように、当時でも議会制民主主義は立派に機能していたし、東條内閣は日米交渉をまとめるために指名されたのですよ。

>わたしたち自身で検証すべきでしょう。現代に通じる問題ですからね。

検証するのは結構ですが、その際に極端な貧困と飢餓に苦しんでいた当時の日本国民が4000万人の署名を持って戦犯の名誉回復を図ったという事実をお忘れなく。ここ事実は重いと思いますよ。



Commented by [花うさぎさん](#)
失礼しました。

>RAMが阿比留さんのところでコメントされていたように

これを訂正します。

>RAMさんが阿比留さんのところでコメントされていたように

RAMさんごめんなさい(^ ^;)。



Commented by [du-staro](#) さん

2008/09/25 16:09

[A級戦犯](#)は英霊ではありません。

[靖国神社](#)に祀られていても、天皇の勅令がなければ国の英霊とはいえません。

日本の天皇は死者の霊を神にしたりそうでなくしたりすることができます。たとえば[豊臣秀吉](#)(豊国大明神)は江戸時代には神でなくなり、徳川家康(東照大権現)が神になります。明治になると家康も神でなくなります。

[靖国神社](#)に祀られている軍人は、天皇の勅令によって国の英霊になるのです。[A級戦犯](#)は[靖国神社](#)が私的に祀っているだけで、天皇の勅令がありませんから、国の英霊ではありません。



Commented by [花うさぎ](#) さん

2008/09/25 18:00

To [du-staro](#)さん

>[A級戦犯](#)は英霊ではありません。

>[靖国神社](#)に祀られていても、天皇の勅令がなければ国の英霊とはいえません。

そうですね?。貴方の意見として承っておきます。

確かに明治時代の明治天皇ご存命中ならともかく、いわゆるB、C級戦犯が合祀されたのは1959年(昭和34年)以降ですから、既に昭和[天皇](#)は[象徴天皇](#)となっていましたよ。

この問題はいまでもマスコミ、学者を含めて論争に決着がついていない状態ですから、やり出すときりがありません。

私自身は「日本には戦犯などいない」という立場ですからなんら問題はないと考えています。大体、日本人が戦犯を決めたものではありません。東京裁判という裁判の名を借りた、戦勝国による敗戦国へのリンチと同じです。

当時の日本国民が皆、そうだ、悪いのは敵ではなくて戦争指導者だったという思いを持っていたのなら、4000万人もの名誉回復署名は集まらなかったでしょう。つまりそういうことです。



Commented by [leny](#) さん

2008/09/25 20:52

To [hanausagi](#)さん

>当時の日本国民が皆、そうだ、悪いのは敵ではなくて戦争指導者だったと

>いう思いを持っていたのなら、4000万人もの名誉回復署名は集まらなかつ

>たでしょう。つまりそういうことです。

4000万人の署名と言うことは、昭和25年当時の人口8411万人を参考にすると、そのうち成人を8割と見ても、6729万人中実に59.4%の方々が署名したということでしょうか?

恐らく、複数の嘆願書(同一人物が署名した可能性があるもの)を乱暴に合算した数字ではありませんか?

多数の嘆願書が提出された事実はあるので、むしろ4000万人と言う数字は下手な突っ込みを入れられる隙となりますので、用いない方が良いと思います。

また、[A級戦犯](#)に指定された方々への嘆願運動と言うよりは、BC級戦犯の指定を受け名誉を奪われた方々、5700余名の家族・親友・周囲の方々の切実な嘆願書だったと思うのですけどね。これは個人的見解です。

あと、「日本には戦犯はいない」と言うのはおっしゃる通りです。東京裁判のような茶番が受け入れがたいのは、普通の日本人なら当然でしょう。A級やらB級やらのイメージ操作された言葉も嫌いです。単純にA項・B項・C項と訳すべき言葉をA級・B級・C級と言うラックジミた表現をしているのですから。

個人的には必要以上に「敗戦」を重く受け止め過ぎているかも知れませんし、同じ過ちを繰り返し国際社会で孤立する事を恐れ過ぎているのかも知れません(特亜はどうでもいいけど(´。`))。



Commented by **leny** さん
連投ごめんなさい。決して荒しじゃないので・・・

2008/09/25 20:53

2008/09/25 21:45

To RAMさん

> [ブッシュ](#)が来日したときに、[靖国参拝](#)を希望した、と言う話は、ご存じな
> のでしょうか？そして、それを無理矢理明治神宮に変更させたのが、この
> 国の外務省であったことも。

正直知りませんでした。が、but、しかし、参拝させれば良かったのに、と思います。中共や半島がどういう[リアクション](#)したか見れましたしね。どうせ[チャイナスクール](#)あたりの横やりでしょう。

私自身が懸念するのは、同盟諸国での反応だけですので、彼らが参拝したいと言うのなら、[東条英機](#)が合祀されている事に個人的に疑問があったとしても、ウエルカムな事です。実際に、実現されていれば、過去に敵対した日本と現代の同盟国日本を含めた日本を、[アメリカ](#)は表敬した事になったのですからね。惜しい事を・・・



Commented by **花うさぎ** さん
To lenyさん

2008/09/25 22:00

これは阿比留さんのところでコメントしたのですが

> 1952年当時の日本の人口は約8500万人、うち14才以下の子供が3000万人。残る5500万人のうち署名者が4000万人です。つまり戦争を体験し、どん底の生活に苦しんでいた当時の日本国民の大半が「戦犯の名誉回復」に賛成したのです。

> 恐らく、複数の嘆願書(同一人物が署名した可能性があるもの)を乱暴に合算した数字ではありませんか？

そこまで疑うのはどうでしょうか？。当時のマスコミも報じてますし、それを言ったら議論になりませんよ。

> [A級戦犯](#)に指定された方々への嘆願運動と言うよりは、BC級戦犯の指定を受け名誉を奪われた方々、5700余名の家族・親友・周囲の方々の切実な嘆願書だったと思うのですけどね

戦犯と遺族両方に対するものに決まっています。無理に両者を切り離すのは不自然ですよ。

> 必要以上に「敗戦」を重く受け止め過ぎているかも知れません

そう思いますよ。オランダ人から「戦前、日本は[インドネシア](#)で悪いことした」と云われたら、貴方はどう答えますか？。

「バカをいうな、日本は僅か数年間だったがいまでも感謝されている。おまえのことは350年も収奪の限りを尽くして、今でも恨まれている。自分で考えて見ろ！」。これくらいのことは言って欲しいものです(^^)。



Commented by **RAM** さん
To lenyさん

* まあ、貴方が荒らしとは、思っていないので・・・。

4000万人は、正味の数です。それを受けて、国会での決議は、全会一致で通されています。共産党や、社会党までもが、名誉回復に賛成しています。

これを実つ込める人が居ますか？これには、[ABC](#)の区別も何もありません。

この時に名誉回復された人が、その後首相になったり、外務大臣になって[国連](#)加盟を履行したりしているのです。これは、国民が選挙で選んだ結果ですよ。

また、SF条約では、判決を受け入れる旨の調印はしましたが、(その時点で、死刑は既に執行されていたのですから、仕方ありませんね)同時に、服役中の被告の釈放についても、調印国は総て同意しています。つまり、諸外国は、その時点で口を閉ざす約束をしたと言うことです。

[ブッシュ](#)の件も含めて、まだまだご存じないことが多いでしょう。

この国では、マスコミも、学校も、この様なことをこの様な視点からは教えません。故に、



Commented by **leny** さん

2008/09/25 22: 29

嘆願書の件については、「共同通信の調査」が元ネタではないですか？

確か、**地方自治体**や各種団体からの嘆願書で、複数の嘆願書が提出されていた筈です。重複云々の指摘はありませんが、単一の嘆願書ではない点と、各々2000万人とされていますので、自治体経由の嘆願書に重複がないとして、少なくとも2000万人くらいが署名したのではないのでしょうか？現物が残っていたら検証してみたいですね。

各種団体での署名活動では、愛の運動東京都協議会が集めた戦犯助命の署名が、「東京・関東地区」で1000万人を超えたと言う新聞記事があります。

2000万人でも14歳以上の国民の実に36%強の署名ですし、東京・関東地区で1000万人なんですから、充分以上に大きな署名活動だったと思います。影響力は大きかったでしょう。

国を動かすには十分な数字です。実際に、国会で全会一致で決議しているので、署名運動を語る時には、その当たりを丁寧に示した方が良いでしょう。

4000万人と言う数字を用いるについては、72.7%が署名したと主張する為には、この時の調査方法の確認をし、ある程度統計的处理は施した方が良いでしょう。



Commented by **RAM** さん

2008/09/25 22: 50

lenyさん、

4000万というのは、極めて「政治的」な数字です。これが国会を動かした、と言う意味において。今さら、正確に調査することに意味はありません。

丁度、沖縄の集会在、実は2万数千であったのに、その5倍もの数という数字が一人歩きして、教科書をねじ曲げたのと同じです。

数字が決定を導けば、その後に検証をしても意味がないのです。

例えば、この4000万に疑義を唱える人に、では南京の30万も、沖縄の11万も、慰安婦の30万も、同時に検証し直しましょうね、と言って聞きますか？

聞いてくれるのなら、4000万が2000万になっても、一向にかまいませんが、それなら南京で死んだのは上を見ても4万まで、沖縄の集会の参加者は、正しくは3万以下、慰安婦は、自発の他に女衞に騙されたり親に売られたものを含めても4万までで、国家の強制は**ゼロ**、と言うことも、コンセンサスを得られなければいけませんよね。

無理、でしょう？

だから、左翼も、この4000万人署名に関しての疑義は、発していません。

知らぬ顔をしているだけです。騒がなければ、そのうち誰も思い出さなくなるから、と言うことで…。

貴方の検証は、この「政治的」という観点をご理解頂けていないように思えます。



Commented by **leny** さん

2008/09/26 00: 33

To RAMさん

>lenyさん、

>貴方の検証は、この「政治的」という観点をご理解頂けていないように思えます。

「政治的な数字」を一人歩きさせようとする中共や半島の手法を取り入れたいとは思いませんし、その場限りの政治的発言の為の数値が、その政治家や政治的な活動に長い目で見て利するとも思えません。

個人的にはhanausagiさんたちの活動全般は肯定的に思っていますので、末永く、国民に情報を発し、国民とともに歩む活動を志向されるなら、尚更数字に対する慎重な対応は必要と思う、と言う個人の意見です。いまはアジ歴などの資料整備も進んでいますし、若手の史学者と組んで理論武装されると良いと思います(もうしてるかな?)。

あと、左翼が疑義を発しないのは朝日新聞の記事が関わっているからでは？w



Commented by **第一義@運国斎** さん

2008/09/26 06: 12

hanausagi様 おはようございます。

ご存知の通り、ABC級なる物は単なる区分けにすぎませんが、いつの間にかA級『戦犯』として恰も最も重罪な者みたいに喧伝、伝聞されています。下手人は朝日あたりでしょ

うが、無知な国民を古賀は騙そう、騙そうとしてるのでしょうか。

2008/09/26 08:56

しかし、それにしても遺族会の会員さんも老齢の方も多いはずで、戦争の事実や真実をご存知の方も多いはずですが、異論が聞こえない(或いはマスゴミが封殺して外部に流さない)のはどうした事でしょうか？

不思議です。



Commented by **花うさぎ** さん

To lenyさん

2008/09/26 09:06

>4000万人と言う数字を用いるについては、72.7%が署名したと主張する為には、この時の調査方法の確認をし、ある程度統計的処理は施した方が良いでしょう。

貴方がこの4000万人という数字にこだわっているようなので、貴方が調べてみて下さい。この文脈で大事なのは圧倒的に多くの国民が署名して立法化されたということでしょう。



Commented by **花うさぎ** さん

To yuukokushaさん おはようございます。

>しかし、それにしても遺族会の会員さんも老齢の方も多いはずで、戦争の事実や真実をご存知の方も多いはずですが、異論が聞こえない(或いはマスゴミが封殺して外部に流さない)のはどうした事でしょうか？

封殺と云うより今更関心が無い、従って取材も報道もしない、というのが近いと思います。

遊就館で戦没者の方々の遺品や写真を見ると、靖国神社以外の施設など考えられないし、合祀分祀の議論も早く決着がついて欲しいと願う一人です。



Commented by **RAM** さん

To lenyさん

2008/09/26 09:30

>「政治的な数字」を一人歩きさせようとする中共や半島の手法を取り入れたいとは思いませんし、その場限りの政治的発言の為の数値が、その政治家や政治的な活動に長い目で見て利するとも思えません。

* その場限りの数字というのは、署名された方に失礼なのでは？

あなたのお年なら、あの時代の空気が理解できないでしょうが、あの時点での国民の、ほぼ「総意」に近いものです。

「中共や半島の手法を」これは、逆です。連中が、取り入れたのです。

時系列を追って、お考えくださいね。

>あと、左翼が疑義を発しないのは朝日新聞の記事が関わっているからでは？w

* 私の文が拙いのか、読み取って頂けていませんね。

疑義を発しない、のではなく、発せない、のです。

一つは、否定しようのない事実であり、決議は「全会一致」だったという事実があまりにも大きいからです。故に、このことを取り上げると、いままで左に誘導してきた、事情を知らない人に、真実を知らせる(寝た子を起こす)事になります。

二つめには、数字にこだわると、南京や沖縄などの数字の嘘も同時に見直され、墓穴を掘ることになる、と言うことです。

マスゴミは「自らが流さないことは、無かったことと出来る」と考えています。

確かに、いままではそうでした。

しかし、いまは、メディアの多様化により、このように、それが難しくなっています。

「ブッシュの靖国参拝希望」が、端的な例ですね。

あなたにお願いしたいのは、時代時代の空気を、いまの目で見るとは、その時代の目でもご覧いただきたい、と言うことです。



Commented by **leny** さん

To hanausagiさん

2008/09/26 10:36

>To lenyさん

>貴方がこの4000万人という数字にこだわっているようなので、貴方が調べ>てみて下さい。

これははっきりしておきたいのですが、4000万人という数字を用いているのはhanausgiさんであって、私ではありません。当時の運動を盛り上げる為に用いた数字だとしても、後世の私たちが用いるのなら慎重に利用すべき数字です。

2008/09/26 11:28

私が数字に拘る訳は、さまざまな会社の決算書やまた政府発表の統計数字などを通して、数字の印象操作が如何に巧妙に行われていたかを知っているからです。どうせ使うなら巧みに数字を用いましょう。

>この文脈で大事なものは圧倒的に多くの国民が署名して立法化されたということでしょう。

それを否定している訳ではありません。所謂「戦犯」と言う押し付けられた一方的で茶番な東京裁判を無効化し、遺族の方々の名誉と権利を回復した運動でした。

ただし、この署名運動を通して、[東条英機](#)等の指導層が全て「顕彰」に価すると評価されたとするのは乱暴な話では?と思いますが、[靖国神社](#)の私的な方針なので、これ以上とやかく言いません。



Commented by [花うさぎ](#) さん
To lenyさん

>これははっきりしておきたいのですが、4000万人という数字を用いているのはhanausgiさんであって、私ではありません。

私の得ている知識というのは、新聞や雑誌、あるいは単行本、映像や集会での知識人の講演、放送その他モロモロですが、4000万人の署名にかんしてはほぼ今日に至るまでコンセンサスが出来ていると判断して使っています。

>後世の私たちが用いるのなら慎重に利用すべき数字です。

ですから「慎重に」というなら、貴方が調査し直してこれこれ数字に誤りがあると指摘されるのなら判ります。でも、そういう指摘をしないで「慎重に」というのはおかしいと思いませんか?。



Commented by [du-staro](#) さん
hanausagi様

2008/09/26 11:35

昭和殉難者の合祀について勅許がなかったというのは、僕の意見ではなく事実です。

天皇の勅許もしくは同意がなく、[靖国神社](#)が私的に合祀した霊を神と認めるかどうかは意見の分かれるかもしれませんが、僕は英霊とする要件は欠いていると思います。

霊を神にできるのは日本では伝統的に[天皇](#)だけで、署名をいくら集めても英霊にすることはできません。国民の大多数が望めば[天皇](#)は同意されるかもしれませんが、勅令、勅許をどうするか、現在の天皇制そのものも見直す必要が出てくると思います。

[政教分離](#)の立場から、宗教的なことに関しては、内閣の助言なしに勅許・勅令を出すことができるようにするとすれば、昭和殉難者の立場もはっきりさせることができるかもしれません。

東京裁判の結果は別として、当時の戦争指導者は昭和[天皇](#)に対して、敗戦し国民を悲惨な目に遭わせた責任はあると思います。



Commented by [花うさぎ](#) さん
To du-staroさん

2008/09/26 13:14

>昭和殉難者の合祀について勅許がなかったというのは、僕の意見ではなく事実です。

現行憲法は昭和22年に施行され、天皇陛下の[国事行為](#)についてはその中に規定されています。ですから「なかった」というより、そのようなことが認められなくなったという方が自然だと思います。

>天皇の勅許もしくは同意がなく、[靖国神社](#)が私的に合祀した霊を神と認めるかどうかは意見の分かれるかもしれませんが、僕は英霊とする要件は欠いていると思います。

貴方の意見として承っておきます。

2008/09/26 21:37

2008/09/30 06:56



Commented by **RAM さん**

To du-staroさん

> 霊を神にできるのは日本では伝統的に天皇だけで、署名をいくら集めても英霊にすることはできません。

* 横レスかも知れませんが・・・。

これは間違いですね。天皇でなくても、霊を神にしているケースは、日本中でいくらでもありますよ。

> 国民の大多数が望めば天皇は同意されるかもしれませんが、勅令、勅許をどうするか、現在の天皇制そのものも見直す必要が出てくると思います。

* 前述のように、勅許勅令は特に必要としませんが、靖国の場合、ご親拝は最近ありませんが、この様な問題で近隣国が騒ぐまではありましたね。さらに、今でも例大祭の折りに勅使は来ています。これは、同意なされているということです。また、この問題で天皇制云々を持ち出すのは、筋違い、本末転倒でしょう。

> 東京裁判の結果は別として、当時の戦争指導者は昭和天皇に対して、敗戦し国民を悲惨な目に遭わせた責任はあると思います。

* これに関しては、靖国問題と別に論じる必要はあるでしょう。戦争指導の仕方が下手だったことは、私もそう思います。しかし、それとA級戦犯と呼ばれて、分祠云々を言われることは別です。東条自身が「開戦責任はないが、敗戦責任はある」と言っていますね。これに尽きると考えます。「国民を悲惨な目に遭わせた」というのは、客観的事実として、誰も否定していませんが、開戦を迫ったのが国民自身であったことを何故、皆知らん顔をするのでしょうか？A級とされた人たちをスケープゴートにして、自分たちは無責任を決め込む限り、これでは、真の反省など生まれません。日清、日露、第一次大戦と、日本は勝ち続けたが故に、国民の中に外交努力より戦争で片を付けようという空気が濃厚だったことを、WGIPは、わざと隠したのです。

* 貴方が、今後とも平和をお望みなら、先ず、この様な当時の世論、そして、それを煽った朝日新聞や毎日新聞の罪もご認識された上で、「戦争の仕方」という面での上手下手論を展開してください。それが、偏りのない態度だと思います。



Commented by **故郷求めて さん**

おお、こんな議論が交わされているとは知りませんでした。

lenyさん、失礼ですがもう少し歴史を学んだほうがよろしいかと思いますよ。

頭脳は私より明晰な方と認識していますので、あとは知識の問題です。hana usagiさんはlenyさんの知識の薄さ(断定してごめんなさいね)を棚上げして議論してくれていると思いますが、RAMさんが横槍入れてくださっているように、当時の空気までわかるくらいの知識があればお考えはかなり変わってくると思います。

東条内閣は組閣当時は「戦争回避内閣」でした。東条なら何とか回避できるという思惑でみんなで押し上げた経緯があると伺っています。

それから私の個人的な意見ですが、SF条約締結以前は戦争は終わっていないのです。東京裁判は出鱈目だと言うことは平時の論理でして、あれは戦争の続きなのだとは私は考えています。法的根拠などどうでもよくて、「勝つか負けるか」「殺すか殺されるか」の世界なのです。最近有名になった岡田中将の「法戦」という考えはここで納得できるのです。だから戦犯を裁いて処刑したことも「戦闘行為」として認めざるを得ないのだと思います。RAMさんのおっしゃるように、死刑にされてしまった人は取り戻しようが無い。しかし、名誉の戦死として扱うことは、我々国民には許されるべきことだと思います。じっさい、SF条約締結国の承認を得て釈放していますし、名誉回復についても締結国から文句は出ていないはずですよ。

ついでに言いますが、ブッシュ大統領が靖国参拝を言い出した時に外務省の意向で明治神宮に変更され、小泉首相はそれにも同行せず車中で待ち続けたという話は有名な話。この辺をもって一部保守派は「小泉は何もわかっていない」と不満に思うわけです。

hanausagiさん、lenyさん、横から失礼いたしました。



Commented by **花うさぎ さん**

To 故郷求めてさん

2008/09/30 10:43

おはようございます。

2008/10/02 17:18

>この辺をもって一部保守派は「小泉は何もわかっていない」と不満に思うわけです。

そうなんですよ。

特に「女系天皇容認」のときは「おいおい、日本はどうなっちゃうんだ」と不信感が頂点に達してました。しかし、強運というか文仁親王妃紀子さまが悠仁親王をご出産されたのでこの議論は自然消滅しましたが。



Commented by **tomikyu08** さん

2008/10/02 21:22

誰も、Ienyさんが、最初に質問したことには答えていないのですね。
戊辰戦争の幕軍や、西南戦争の西郷方の人々がなぜ靖国にはまつられていないのか？

もつといえば、東京裁判以上にリンチ的な一方的裁判によって処刑された2.26事件の青年将校たちや、北一輝、西田税はなぜ、靖国にまつられないのか？
歴史に「もし」は禁物でしょうが、秩父宮と青年将校がタッグを組んで「日本改造法案」を実行していれば、泥沼のような「大東亜戦争」を経験することなく、自前の日本人による日本人のための天皇制民主国家ができていたかも知れません。
なぜかわゆる「統制派」の軍閥の親玉連中にばかり気を使って、いわゆる「皇道派」の軍人たちにすべて悪いことの責任を押し付けるのかよくわかりません。

それとB. C級戦犯の中には、処刑時は大韓国民として「大韓民国万歳」を叫んで死んでいった人々も多数います。
そういう人々の遺族が、合祀のとりやめを要望しているのに、それにかまわず、「英霊」としてまつり続けるのですか？



Commented by **花うさぎ** さん
To tomikyu08さん

貴方とは積み残しの問題がありましたね。たしか、映画靖国、アイヌ、満州など。私だけでなく故郷求めてさんも貴方のしっかりした答えを待っていると思いますよ。

それを片づけてから新しい論争に入りましょう。

ちなみに今回の貴方の質問・疑問・問いかけは、貴方の好きな小林よしのりの「靖国論」(幻冬舎刊、1200円)を精読してみてください。それでも判らなかつたら再度どうぞ。



Commented by **tomikyu08** さん

2008/10/02 23:48

しっかりしているかどうかはともかく、皆さんの問いかけにはできる範囲でお答えしました。
私の問いかけには、何一つ答えられないわけですね。

まあ、靖国については、いずれ麻生首相の年来の念願である、非宗教化、非神道化がおこなわれるでしょう。

それから論議しても遅くはないでしょうが。



Commented by **tomikyu08** さん

2008/10/02 23:58

連投すみません、思い出しても腹が立ちますが、みなさんの質問に対して、私のIZAブログを提供したのに、議論に応じなかつたのはhanausagiさんでしょうか？勝手に議論から逃げ出しておいて、えらそうなことは言わないでください。



Commented by **花うさぎ** さん
To tomikyu08さん

2008/10/03 06:33

>私のIZAブログを提供したのに、議論に応じなかつたのはhanausagiさんでしょうか？勝手に議論から逃げ出しておいて、えらそうなことは言わないでください。

やれやれ、今回だけはレスしましょう。

阿比留さんのブログで貴方は「北海道では、和人はアイヌの人々をさんざん弾圧、差別、

虐待して絶滅に近い状況に追い込んだわけですし。」(2008/07/09 16:11)と書き込みましたね。

2008/10/03 08:22

それに対して根拠はという質問が寄せられ、貴方は「私は和人ですので、しかるべきアイヌの方、アイヌの組織に聞いていただけますでしょうか?」と答えている。

自分で「和人はアイヌを絶滅に近い状況においこんだ」と断定して、根拠を質問されると「アイヌに聞いてくれ」という。こんなレスを返して何の疑問も感じない貴方にあきれただけですよ。

貴方とはこれまでに何回かそういうやりとりがありました。同じ場所で

>元比較的各民族に公平であった法律体系を日系人以外の民族の人々を簡易に裁判、処刑できるような法体系に改正し、各民族の抗日派を苛烈に弾圧する仕事に打ち込みました

と貴方が書き込み、これに対してやせ我慢Aさんが

>宜しければ、満州において抗日活動家が何人処刑されたのか教えて下さい。

と質問。それに対しても

>そのご質問に回答することができません。

>祖父の問題を離れて一般的に満州の資料について示す中で抗日派の処刑数>について教えろ、ということであればその作業は貴兄にゆだねます。

と答えています。貴方が断定的にアイヌや抗日活動家が日本人に殺されたといっているから、根拠を聞くと判らないから自分で調べてくれと云う。

私の価値基準でいうと、これは誠実な態度ではないし、第一まともではないと判断したのです。従って「議論から逃げた」のではなく、無意味、時間の無駄と判断したのです。以上です。



Commented by **tomikyu08** さん

To hanausagiさん

2008/10/03 08:59

松浦武四郎の「アイヌ人物誌」においては、江戸末期の蝦夷島で虐げられていたアイヌの人々に対する暖かい眼差しと共に、逆に極悪非道の限りを尽くした当時の蝦夷の為政者に対する厳しい批判の筆はとどまるところを知りません。

当時のアイヌと和人の貿易は、始めは藩士による物々交換で行われていたものが、その権限を商人に「場所請負制度」として委託した後からおかしなことになり、アイヌの人たちの社会に混乱と悲しみをもたらしました。

彼は、アイヌの村の男達は魚の捕れる漁村へ駆り出され、結婚も出来ず、村の人口が激減している事に対して、地元のアイヌの声を紹介して痛烈に批判しています。

そうして逆に、旅の途中で多くのアイヌ人を訪ね、豪傑談や孝行談を聞き出し、アイヌの人たちの天性のうるわしい性質を書き記す事で、現地の和人達の暴虐をあぶり出しています。

そもそも、こちらの質問には一切答えないで、自分は、人に完璧な答えを求める。

再度、聞きます。

B. C級戦犯の中には、処刑当時は大韓国民として「大韓民国万歳」を叫んで死んでいった人々も多数います。

そういう人々の遺族が、合祀のとりやめを要望しているのに、それにかまわず、「英霊」としてまつり続けるのですか?

この質問にも答えられないのですか?

都合の悪いことは全部無視ですか?